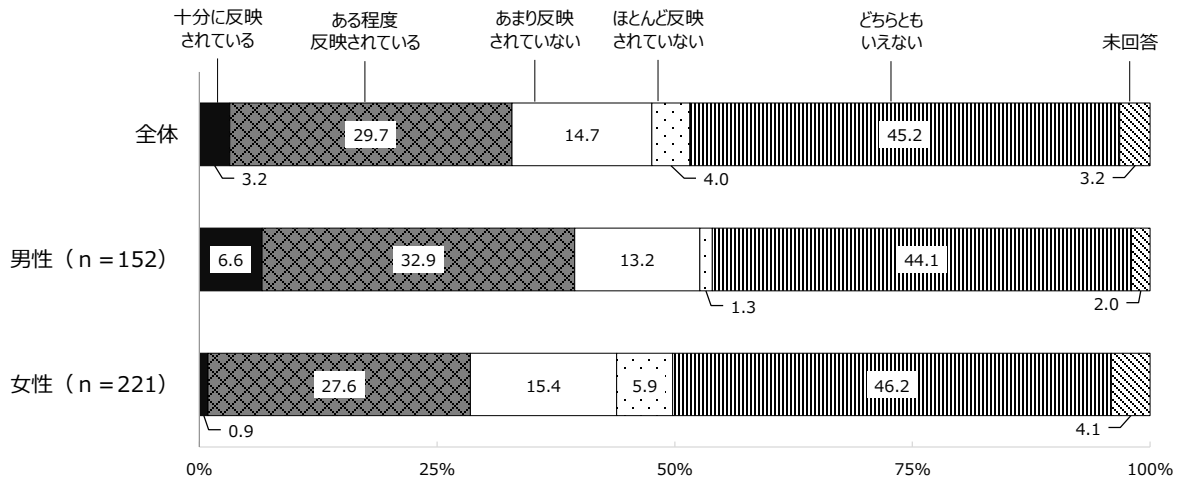


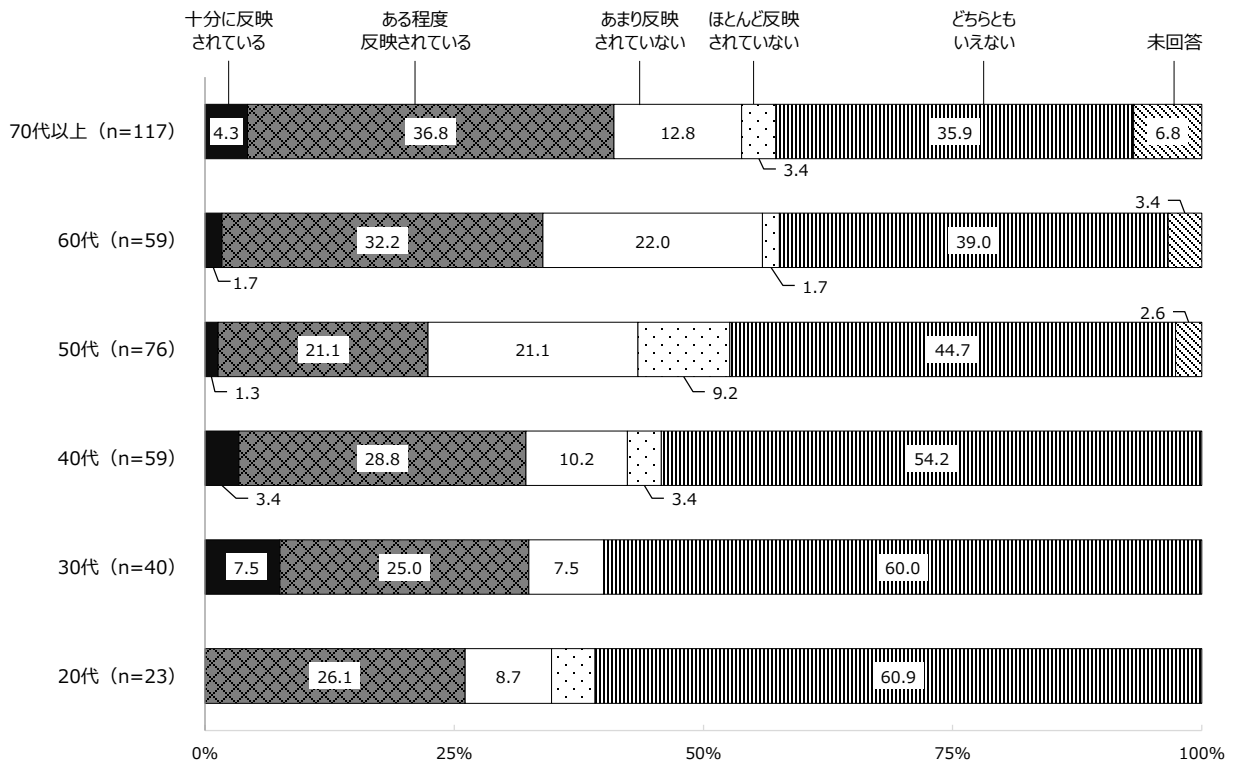
8 市政運営について

問27 あなたは市政運営等において、女性の意見や考え方が反映されていると思いますか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



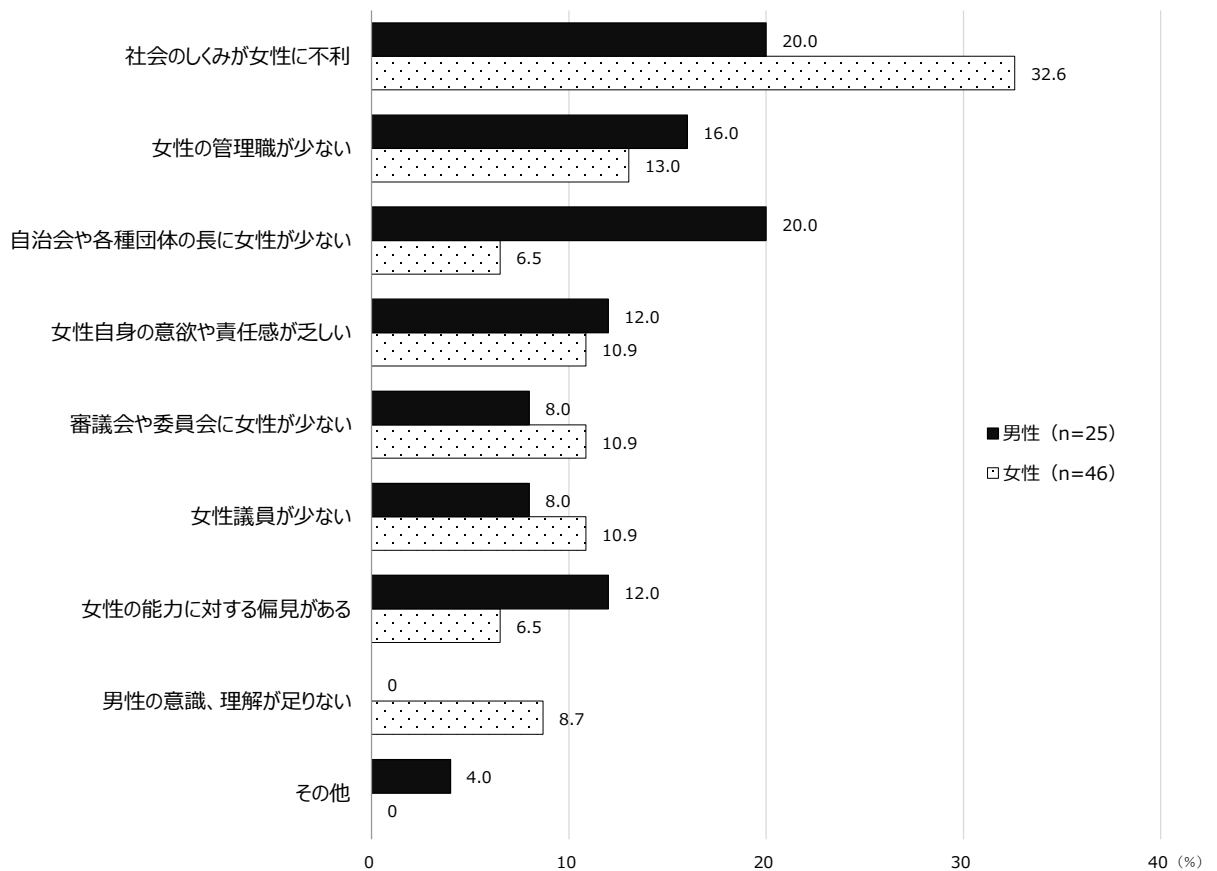
市政運営等において、女性の意見や考え方が反映しているか聞いたところ「反映されている」との回答は、男性（39.5%）が女性（28.5%）より11.0ポイント高くなっている。

▶年代別でみる市政運営に対する女性の意見の反映について



年代別に見ると、「反映されている」と回答のあった割合は、70代以上（41.1%）が最も高く、次いで60代（33.9%）、30代（32.5%）となっている。20代から40代においては半数以上が「どちらともいえない」と回答している。

問28 【問27】で「3.あまり反映されていない」、「4.ほとんど反映されていない」とお答えされた方にお聞きします。どのような理由で選ばれましたか。次の中から、最も近い番号を枠の中に記入してください。

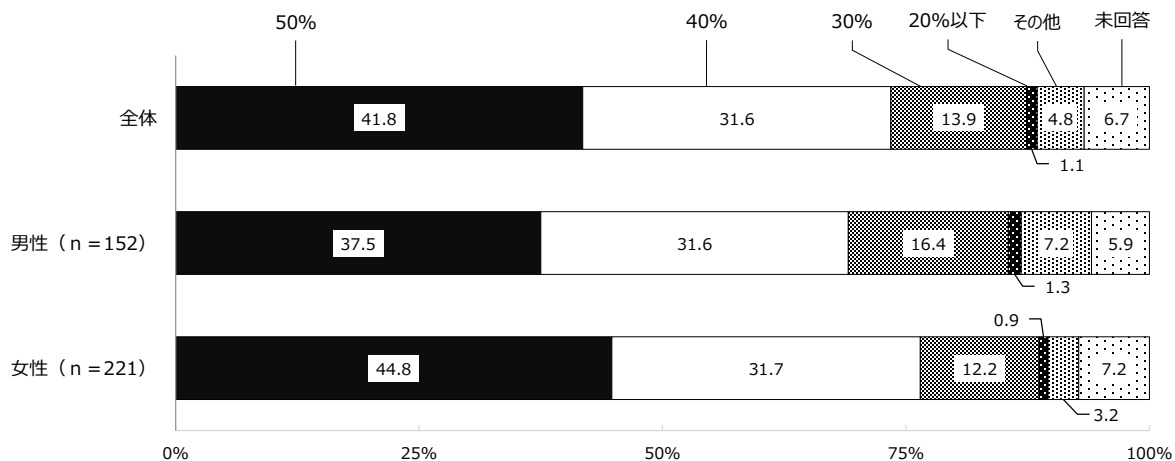


市政運営等において、女性の意見や考え方が「あまり反映されていない」「ほとんど反映されていない」と回答した方に、その理由を聞いたところ、全体では「社会のしくみが女性に不利」が最も多かった。

性別で見ると、男性は「社会のしくみが女性に不利」「自治会や各種団体の長に女性が少ない」がそれぞれ20.0%となっており、次いで「女性の管理職が少ない」が16.0%となっている。

女性では、「社会のしくみが女性に不利」の32.6%が圧倒的に多く、次いで「女性の管理職が少ない」が16.0%となっている。

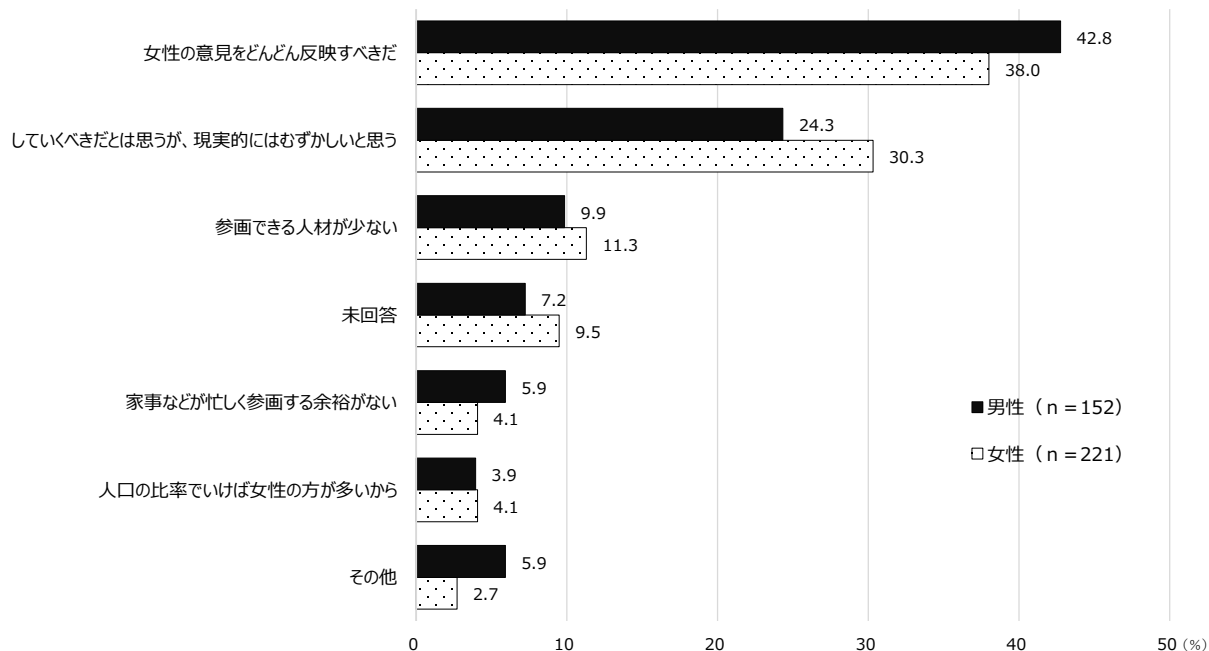
問29 あなたは、市の方針決定の場である審議会・委員会等に、女性が参画する割合（参画率）の目標を何%にすることが望ましいと思いますか。（平成31年4月1日現在29.7%）当てはまる番号を枠の中に記入してください。



市の方針決定の場である審議会・委員会等に、女性が参画する割合の目標を何%にすることが望ましいか聞いたところ、全体では「50%」は41.8%であった。

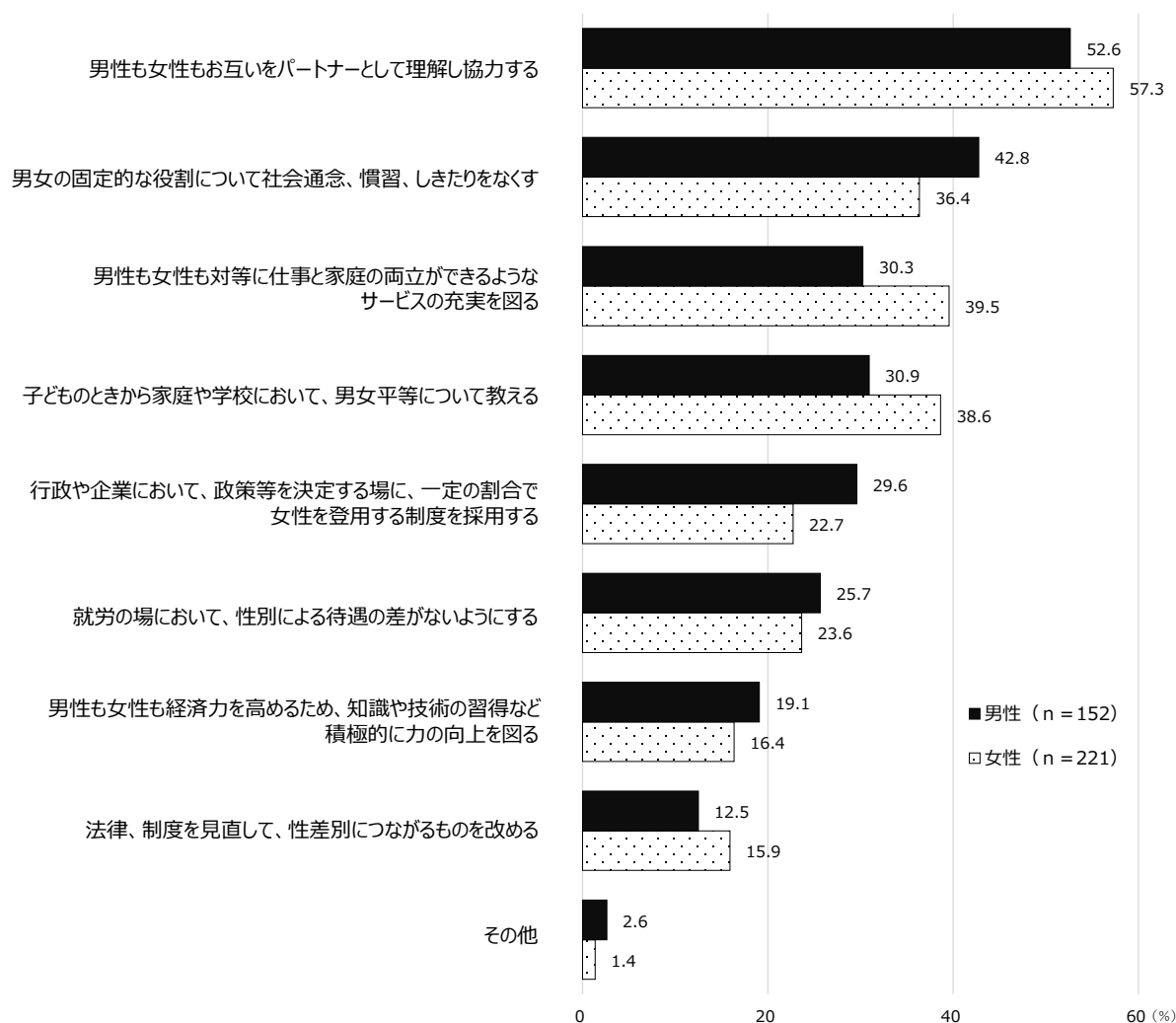
性別で見ると、「50%」と回答した女性（44.8%）は男性（37.5%）より7.3ポイント高くなっていた。

問30 【問29】についてどのような理由で選ばれましたか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



市の方針決定の場である審議会・委員会等に、女性が参画する割合の目標を何%にすることが望ましいか選んだ理由について聞いたところ、男女ともに「女性の意見をどんどん反映すべきだ」が最も高く、次いで「していくべきだとは思いますが、現実的にはむずかしい」となっている。

問31 あなたは女性の社会参画に必要なことは、何だと思いますか。次の中で、あなたの思いに近い番号を3つまで枠の中に記入してください。



女性の社会参画に必要なことは何か聞いたところ、「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し協力する」が、全体で最も高くなっていました。

性別で見ると、男性は「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し協力する」(52.6%)、「男女の固定的な役割について社会通念、慣習、しきたりをなくす」(42.8%)、「子どものときから家庭や学校において、男女平等について教える」(30.9%)の順となっている。

女性は「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し協力する」(57.3%)、「男性も女性も対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実を図る」(39.5%)、「子どものときから家庭や学校において、男女平等について教える」(38.6%)の順となっている。